

七十八代 橙 作り雨

あらすじ

舞台は古代中国。「雨の本尊」である孔雀明王が眠りにつき、村は大干ばつに見舞われた。

干ばつにより火事が起き、桜も枯れてしまった。村の危機を救うべく村の人々は祈祷師を呼び雨乞いを行うことにした。すると、孔雀明王が目を覚まし、雨師が召喚され、水の入った大きな壺がひっくり返され、村に雨が降るのであった。



桜番

村の桜を管理する。

井戸守

村の井戸を管理する。

ランタン

桜祭りをランタンで飾る。

火消し

消防活動をする。



祈祷師

村の雨乞いの中心となる。

雨師

雨を降らせる。